

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	12	終末期に対する利用者本人の意向の確認が期待される。	本人の意向に添った終末期を迎えることができる。	【家族】 ①入居契約時、終末期における考え方を聞く。 【本人】 ①初回、介護計画書更新時、終末期における考え方を聞き、会議録に記載する。(介護計画書更新ごとに確認する)	12ヶ月
2	13	生命に関わる緊急時(誤嚥・窒息時、意識消失時等)に全職員が迅速に対応できるよう、計画的・継続的なロールプレイ訓練の実施が期待される。	緊急時に迅速かつ的確な対応をはかることができる。	①毎月の職員会議内、教育訓練で緊急時の座学を開催する。 ②外部研修に参加する。 ③救命講習を受講する。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。